



### 夜空に咲く笑顔と絆 さが障がい児花火鑑賞会

5月31日、「栄の国まつり」にあわせ、「2025 さが障がい児花火鑑賞会」が佐賀市市民活動プラザで開催されました。この鑑賞会は、障がいのあるお子さんとご家族が、人混みを気にせず安心して過ごせるようにと企画されたものです。

輪投げやからあげ販売、ヨーヨー釣りなどの出店にもぎわい、会場は子どもたちの笑顔であふれました。主催の「〇〇な障がい者の会」をはじめ、多くのボランティアや企業の協力で実現しており、今年で9回目を迎えます。

最後に、夜空を彩る花火やドローンショーを鑑賞し、その美しさに大きな歓声が上がりました。また来年！？もお会いしましょう！

日時：2025年5月31日（土）18:00～21:00  
場所：佐賀商工ビル7階大会議室A・B  
主催：〇〇な障がい者の会  
共催：佐賀市市民活動プラザ

### 客観的な視点で運営を評価 より良い活動の拠点を目指して

6月13日、プラザの運営について客観的な評価を行う「外部評価委員会」が開催しました。

令和6年度の事業報告について審議が行われ、「概ね達成」としてB評価が与えられました。特に、「研修・講座」は、参加者数が前年度から大幅に増加し高い評価を受けました。また、リニューアル後のフロアは利用者数が113.3%増となり、快適な環境を提供する「施設提供」の取り組みも評価されました。

評価後の協議では、企業の社会貢献を後押しする「CSRセミナー」の開催がテーマに上がりました。企業と市民活動団体をつなぎ、地域の課題解決にも結びつくような企画を目指します。

今後も相談支援機能の強化や外部との連携を図りながら、市民活動の新たな動きを捉え、地域にとってより価値ある拠点となるよう努めてまいります。

日時：2025年6月13日（金）10:00～12:00  
場所：佐賀市市民活動プラザ 会議室 701・702



- ・今村 晃章 氏（委員長）：NPO 法人とねりこ／理事
- ・井本 浩之 氏（副委員長）：西九州大学 デジタル社会共創学環／学環長・教授
- ・田口 香津子 氏：佐賀県立男女共同参画センター・生涯学習センター「アバンセ」／館長
- ・張 友樹 氏：久留米市市民活動サポートセンター「みんくる」／コーディネーター
- ・宮副 直記 氏：株式会社佐賀広告センター／常務取締役

**佐賀市市民活動プラザ** 佐賀市白山二丁目 1-12 佐賀商工ビル 7階

TEL：0952-40-2002

FAX：0952-40-2011

E-mail：plaza@tsunasaga.jp

開館時間：9時～22時

（休館日：12/29～翌年1/3）



HP



Facebook



Instagram



# さかのわ

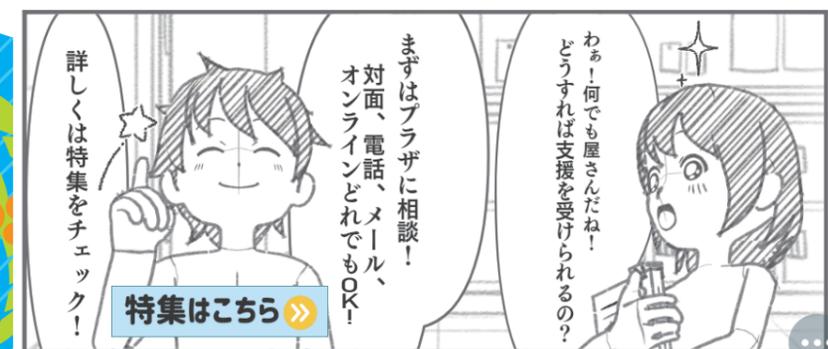
からひろげよう市民活動の

気になるワードを調べてみよう！

## プラザなんでも研究所 中間支援編



<p>これが中間支援の主な業務とされているよ。活動に必要なことがたくさんあるね！</p>	<p><b>情報提供 情報収集支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成金、イベント情報、法改正などの提供</li> <li>・他団体の事例や先進的な取り組みの共有</li> <li>・社会のニーズ調査</li> </ul>	<p><b>人材育成 組織強化支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NPOの設立、運営相談</li> <li>・スタッフ向けの研修セミナーの開催</li> <li>・ボランティアマッチング</li> </ul>
	<p><b>資金調達支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成金情報提供、申請書作成のサポート</li> <li>・クラウドファンディングの活用支援</li> <li>・寄付とNPOのマッチング</li> </ul>	<p><b>ネットワーキング 連携促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO同士の交流会開催</li> <li>・連携・協働のコーディネート</li> <li>・NPOと行政、企業、住民の協働事業の促進</li> </ul>



特集はこちら

※World Maker (ワールドメーカー) アニメ、漫画、映画、ドラマ、CM を誰でもつくれるアプリにて作成

# 市民活動のお悩み、プラザに相談してみませんか？

市民活動って何？

市民活動をしている

**市民活動とは、身の回りの困りごとの解決のために動く、公益的な活動のことです。**

公益的には「広く市民にとって利益のあること」という意味があります。「自分の利益のためではなく、困っている市民や、佐賀の未来のために頑張りたい」という気持ちから始める活動のことを市民活動といいます。



子育てサポート



保護犬・猫



地域安全

市民活動プラザでは市民活動を始める際のお悩み相談を受け付けています。

## 相談①自分のアイデアを聞いてほしい・実現させたい！



近所の公園で、親子が楽しめる小さなイベントを開きたいんです。たとえば、絵本の読み聞かせとか、工作教室とか…。何から準備すればいいのでしょうか？

「どんな目的で、誰のために、どんな形で行いたいのか」を整理しましょう。他にも次のようなことが大切です。一緒に取り組んでみましょう！

- ・公園を利用の規約のチェック
- ・チラシ作成や情報発信
- ・小規模イベントの実例を知る
- ・予算や準備スケジュール



最初は“こんな思いつき、笑われるかも”と緊張していましたが、話を聞いてもらえて、すごくスッキリしました。プラザの方と話すうちに、“これならできるかも！”という気持ちになりました。

## 相談②団体立ち上げの手続きやルールを知りたい！



和楽器の演奏・体験の活動をしています。「そろそろきちんと団体にしたら？」と言われてたけれど、どんな手続きや準備が必要なのでしょう？

団体として活動するためには登録や法人化が必須ではありません。無理なく継続できる形で始められるよう、次のようなステップを積み重ねましょう！

- ①目的の明確化
  - ②会則づくり
  - ③役割分担と体制づくり
  - ④お金の管理
- 作成のサポートもしているので、何でも聞いてくださいね！



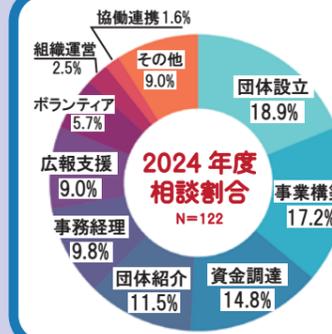
団体って、もっと難しいものだと思っていました。でも、“まずは会則と仲間との話し合いから大丈夫”と言われて気が楽になりました。少しずつ、活動を広げようと思います。

## ひとりで悩まないで。活動の“これから”を共に考えます！

市民活動は、日々の想いや情熱に支えられています。けれど、続けていくうちに「仲間が減ってきた」「資金が足りない」「広報がうまくいかない」など、さまざまな壁にぶつかることも…。そんな時こそ、佐賀市市民活動プラザを頼ってください。あなたの活動の継続のために、私たちは全力でサポートします！どんな小さなお悩みでも、まずはご相談ください。

## 2024年度相談内容ランキング！

2024年度も多くの方から市民活動プラザへ様々なご相談が寄せられました。その内訳を公開します。どのお悩みも活動の継続には必要なものばかり！その事例の一部をご紹介します！



### No.1 団体設立

- ・会則、定款、目的の作成
- ・法人設立のアドバイス
- ・任意団体設立の方法など

### No.2 事業構築

- ・新規事業のアイデア出し
- ・事業の課題の洗い出し
- ・協力者と繋がり構築など

### No.3 資金調達

- ・助成金・補助金
- ・申請書の添削
- ・クラファン相談など



### 事例①補助金・助成金が欲しい



公園で清掃活動をしています。でも、ゴミ袋や道具など費用の負担がだんだん大きくなってきて…。補助金とか使えるものがあれば教えてほしいんです。

プラザのホームページに補助金・助成金情報掲載しています。そこには環境保全活動を対象にしたものもあるので、一緒に比較して検討しましょう！申請書の書き方のサポートもしています。コツやポイントをアドバイスできますよ！



### 事例②：効果的な広報手段がわからない



国際交流カフェを開いています。多くの人に来てほしいと思って広報しているのに知名度が上がりにません…。どうしたら効果的に伝えられるのでしょうか？

広報は「伝える相手」を意識するだけで、ぐっと変わります。学生にはSNS、地域の高齢者にはチラシも効果的です。プラザでは広報ツール（SNSやCanvaなど）のレクチャーもしているので、一緒に広報手段を考えてみましょう！



### 事例③団体運営について相談したい



私たちは、避難所運営訓練などを行っています。でも最近、活動方針について、メンバー間で意見が食い違ってしまって…。どうしたらいいのでしょうか？

意見が分かれているときこそ「団体として何を大切にしてきたのか」を、改めて整理してみるのがおすすめです。必要があれば、プラザがファシリテーターとして、話し合いの場に入ることができます。私たちに頼ってください！

